

環境経営レポート

2023 年度

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

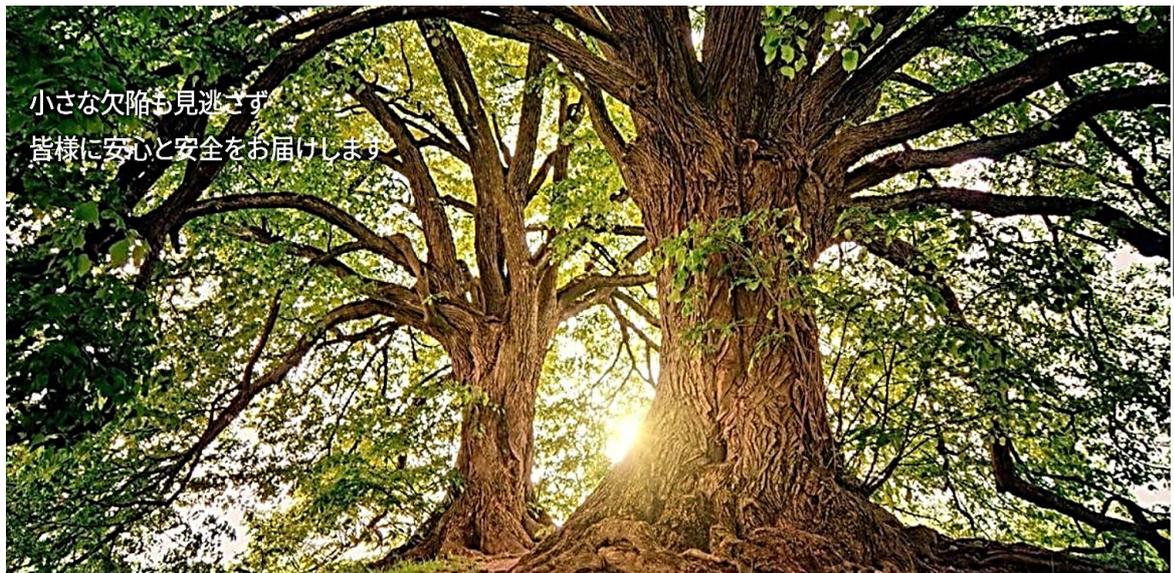
(対象期間 2023 年7月1日～ 2024 年6月30日)



作成日： 2024年8月1日

目 次

項 目	ページ
目次	2
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画	6
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	8
緊急事態対応の試行・訓練	8
代表者による全体の評価と見直し・指示	9



■クリーンルームへの入室

人が加工エリアに入場の際は指定のユニフォームに着替え、靴を履き替え入室記録を記入します。次に粘着ロールにて全身のホコリ等を取り、手洗い→アルコールでの手指消毒→服装チェックとします。

環境経営方針

環境経営理念



株式会社コンパックの経営理念である「改革と調和」と経営指針である「変革と挑戦」「重点目標」「大調和の精神」に則り、本業であるプラスチックフィルムの製袋加工を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

お客様に喜んでいただける商品を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社が一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

環境保全への行動指針

1. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。



2. 主要エネルギーである電力の使用による二酸化炭素の排出量を節減する活動を推進します。



3. 生産ロス減らす等、廃棄物の発生抑制や再資源の有効利用につとめます。



4. 水資源の有効利用のため、水使用量の削減につとめます。



5. お客様の環境負荷軽減に貢献する商品の提供につとめます。



6. 環境経営方針は、全社員に周知するとともに、社員の環境に関する意識の向上を図ります。



7. 4S活動により、効率よく作業できる職場環境づくりと健康経営を推進します。



制定日：2021年7月1日

改定日：2023年7月1日

代表取締役社長 **田中 千也**

組織の概要

更新日：2024年8月1日

- (1) 名称及び代表者名
株式会社コンパック
代表取締役社長 田中 千也
- (2) 所在地
本社・工場 奈良県天理市櫛本町3225番地
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 専務 田中 久士 TEL:0743-85-4711
担当者 開発技術部 川島 正則 TEL:0743-85-4711
- (4) 事業内容
プラスチックフィルムの製袋加工及び販売
- (5) 事業の規模
売上高 (2023年度) 31,200 万円
本社・工場

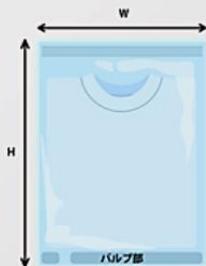
従業員	名	14 名
延べ床面積	m ²	2000 m ²
- (6) 事業年度 7 月 1 日 ~ 6 月 30 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社コンパック
対象事業所：本社・工場
活動：プラスチックフィルムの製袋加工及び販売

□事業や製品(商品)の紹介

「密封小型袋」



W(幅)：200~490mm
H(高)：280~500mm

特許取得のバルブ構造により圧縮しやすい旅行や出張に便利な手で押すだけの圧縮袋、ご家庭での衣類の収納もコンパクトに収納することができます。

用途例 衣類用圧縮袋



アロフィニティバルブ付合掌(ガゼット)袋



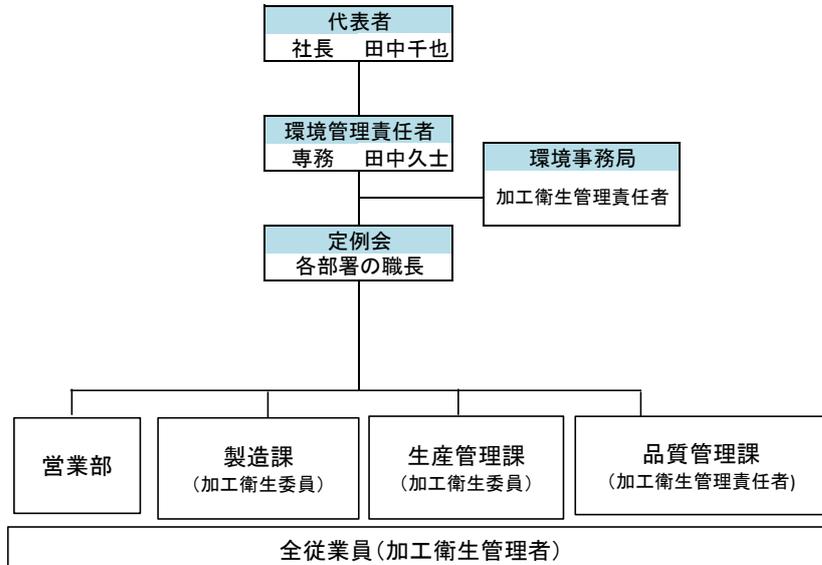
W(幅)：80~350mm
H(高)：50~400mm

バルブ取付から製袋加工まで一貫した管理でお届けできます、四隅柱シール・船底シール・ノッチ等お客様に合わせた仕様が可能です。

用途例 コーヒー豆等発酵食品の合掌(ガゼット)袋



環境経営組織及び役割・責任・権限



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の策定・見直し 必要な経営資源を準備 全体の評価と見直し 環境経営計画書承認及び環境経営レポートの承認
環境管理責任者 (定例会で審議する)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営計画書承認及び環境経営レポートの確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態対応試行訓練の実施・記録 環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実施集計 環境関連法規等の取りまとめ表の作成及び最新版の管理 環境関連法規等の取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開
各部署の職長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の問題点の発見、是正、予防措置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動への参加

主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	31,000	54,399	52,409
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	1,350	1,632	1,632
産業廃棄物排出量	kg	26,000	17,260	15,680
水使用量	m ³	1,320	158	158

※電力の二酸化炭素排出係数【関西電力】 0.350 kg-CO2/kWh
 調整後排出ガス係数 0.350 R4.7.14更新 R2年度実績を使用

環境経営目標及びその実績

□環境経営目標及びその実績

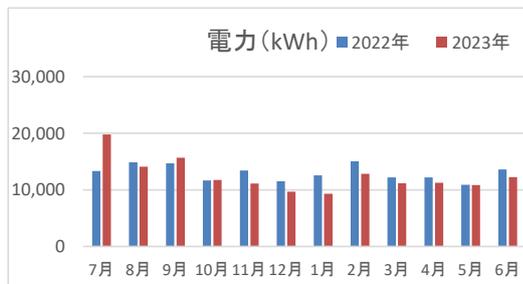
項目	年度	2023年			評価	2024年	2025年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	54,399	53,311	52,409	○	52,223	51,679
	基準年度比		98%	96%		96%	95%
原単位 (千枚あたりのkWh)	kWh/千枚	0.040	0.039	0.043	×	0.039	0.038
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	54,399	53,311	52,409	○	52,223	51,679
一般廃棄物の削減	kg	1,632	1,632	1,632	○	1,632	1,632
	基準年度比		100%	100%		100%	100%
産業廃棄物の削減	kg	17,260	16,915	15,680	○	16,397	16,052
	基準年度比		98%	91%		95%	93%
水道水の削減	m ³	158	158	158	○	158	158
	基準年度比		100%	100%		100%	100%
生産ロスの削減による環境負荷低減		行動目標(次項による)					
4S活動と健康経営の推進		行動目標(次項による)					

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ○できた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標(kg-CO2)	○	年間を通して特に作業所内の空調温度の適正化に取り組みや、休憩時には消灯するなどの呼びかけやステッカーの貼付けで節電の意識付けなどは行っている。 また生産数量が下がった事も目標達成の要因である 次年度もさらに取組を続けていく。
原単位目標(kWh/千枚)	○	
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・空調温度の適正化(冷房21℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・4S活動の実施	○	



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2022年	13,337	14,889	14,705	11,670	13,410	11,513	12,558	15,058	12,201	12,201	10,881	13,626
2023年	19,798	14,094	15,674	11,742	11,128	9,669	9,305	12,825	11,156	11,276	10,841	12,233

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	一般廃棄物の分別表示を解りやすくし、紙ごみを減らす為に裏紙をメモ等に使うように継続して達成できた。また次年度もオンライン会議を増やすことで資料のプリントアウトを減らすように進めて行く。
・分別の徹底	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	

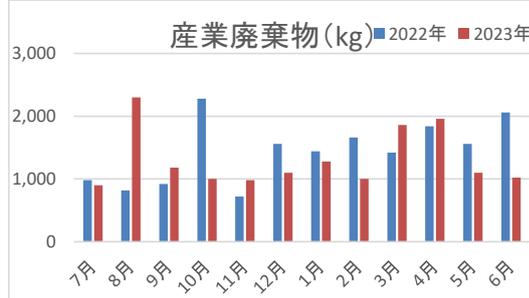


取組紹介欄 廃棄物の分別表示



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2022年	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136
2023年	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	今期は生産数量が少なかった事と生産ラインでのロスを抑える改良や工夫を進めているので、産業廃棄物が減少した。今後も作業手順をしっかり守る事でロス廃棄を抑えていきたい。
・作業ロスによる廃棄量の削減	○	
・クレームによる廃棄の削減	○	



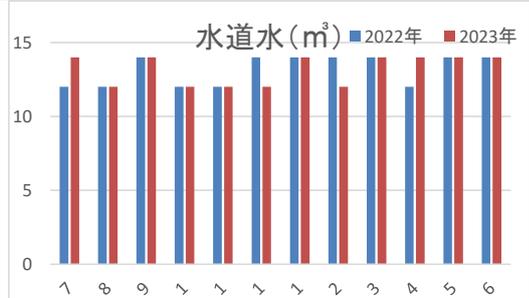
取組紹介欄

SDGsの取組み揭示



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2022年	980	820	920	2,280	720	1,560	1,440	1,660	1,420	1,840	1,560	2,060
2023年	900	2,300	1,180	1,000	980	1,100	1,280	1,000	1,860	1,960	1,100	1,020

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	目標達成できた。生産活動では水を使用しておらず、景観樹木への水やりもなくなっている為 今後も目標達成出来るように取り組んでいく。
節水の啓発掲示	○	
漏水確認 (月末点検)	○	



取組紹介欄

SDGsの取組み掲



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2022年	12	12	14	12	12	14	14	14	14	12	14	14
2023年	14	12	14	12	12	12	14	12	14	14	14	14

生産ロスの削減による環境負荷低減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・購入する原材料の仕様を変更し、端材などの削減に取り組んでいる	○	お客様へ原材料の端材削減の提案を随時取り組んでいる。また環境配慮フィルム(生分解・リサイクル・モノマテリアル)を使った商品作りにもチャレンジは続けているので、今後も続けていきたい。
・生産性、作業効率の向上	○	
・環境性能の向上	○	



4S活動と健康経営の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・朝の4S活動	○	加工衛生基準に基づき、4S活動を日々続けている。外部講習会にも現場従業員が交代で参加することで、社内の意識づけが進んでいるので、今後も続けていきたい。
・加工衛生基準による4S活動の定期見直し	○	
・働きがいのある職場環境作り	○	



環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

環境関連法規制等名称	該当する設備・項目
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管・排出・マニフェストの管理
騒音規制法	空気圧縮機の設置
振動規制法	空気圧縮機の設置
フロン排出抑制法	空調機の簡易点検・記録
労働安全衛生法	フォークリフト (0.9 t) LPガス 1台
消防法 (危険物)	危険物の保管、合成樹脂20 t
家電リサイクル法	冷蔵庫
食品衛生法	軟包装衛生協議会
顧客要求事項	品質管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。外部からの環境上の苦情・要望等もありませんでした。

2024年8月1日

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2023年10月14日	■実施場所 本社工場
■参加者： 従業員 13名	
■実施内容： <input checked="" type="checkbox"/> 通報訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 消火訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練	
■評価： 緊急事態手順書の通りに実施できました。 ・自衛消防の組織・役割の確認 行動確認	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子	
	

代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年7月1日

【前回の指示への取組結果】	
＜情報＞	＜見直し・指示＞
<p>◇自社を取り巻く環境問題の変化</p> <p>○プラスチック製品の環境イメージ低下 ○一部原材料の供給低下による納期・価格の不透明感→値上げ圧力</p>	<p>◇環境経営方針</p> <p>・課題とチャンスから下記に見直した。 お客様に喜んでいただける商品を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。</p>
<p>◇環境経営目標・計画の達成状況</p> <p>○電力による二酸化炭素削減の原単位(千枚あたりのKwh)が数値目標の達成ができていない。</p>	<p>◇環境経営目標・環境経営計画</p> <p>・課題とチャンスから下記に見直した。 3. 生産ロスを減らす等、廃棄物の発生抑制や再資源の有効利用につとめます。 5. お客様の環境負荷軽減に貢献する商品の提供につとめます。 7. 4S活動により、効率よく作業できる職場環境づくりと健康経営</p>
<p>◇その他</p> <p>・利害関係者からの苦情・要請等 ・環境上の問題点等</p>	<p>◇実施体制他</p> <p>現段階では、変更しない。</p>
<p>◇目標値の変更点</p> <p>・一般廃棄物の削減については定量月決めなので目標値を100%とした。 ・水道水の削減については工場内の景観樹木への水やりは停止し、生産時には水道水を使用せず、手洗い等は自動水栓で社員数も変わらず使用水量も3年間変わらないために、目標値を100%とした。</p> <p>◇次年度に向けて</p> <p>・役員及び従業員の意識を改革し、日常業務のロス・クレームを減らす取組のおかげで減少しており、今後も努力を続けたいと思っております。現状、プラスチック製品の環境負荷の問題が取り沙汰されている昨今、真面目に環境問題に取り組む企業こそが認められていく時代がきていると考えております。その「まじめ」な企業になるべく日々取り組んでいきたいと思っております。</p>	
<p>環境経営方針 <input type="checkbox"/> 変更なし <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり 環境経営目標・計画 <input type="checkbox"/> 変更なし <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり 実施体制他 <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 変更あり</p>	

地域環境保全活動への取り組み

工場周辺の清掃活動

